

年 組 名前：

【 記事^{きじ}を先生^{せんせい}や家族^{かぞく}に
読^よんでもらうか、
自分^{じぶん}で読^よんだ後^{あと}に、
答^{こた}えてください 】

問1

富士山^{ふじさん}の標高^{ひょうこう}が、5センチ^{たか}高^{たか}かったことが

わかりました。

何^{なに}を活用^{かつよう}した方法^{ほうほう}で調べ^{しら}ましたか。

.....

問2

新^{あら}たな標高^{ひょうこう}と、今^{いま}までの標高^{ひょうこう}を答^{こた}えてください。

・新^{あら}たな標高^{ひょうこう}：.....メートル

・今^{いま}までの標高^{ひょうこう}：.....メートル

問3

今^{いま}までは、いつの時代^{じだい}から使^{つか}われていた、どのよう^{ほうほう}な方法^{そくりょう}で測^{そくりょう}量^{りょう}していましたか。

・.....時代^{じだい}から使^{つか}われていた.....測^{そくりょう}量^{りょう}

日本^{にっぽん}最高^{たか}峰^{みね}・富士山^{ふじさん}の標高^{ひょうこう}が、実は
5センチ^{たか}高^{たか}かった。国土地理院^{こく土地理院}（茨城^{いばらき}県^{けん}
つくば市^{つくばし}）が人工衛星^{じんこうえいせい}を活用^{かつよう}した新^{あたら}し
い方法^{ほうほう}で富士山^{ふじさん}の基準点^{きんじゅんてん}を調^{しら}べると、
従来^{じゆらい}より5センチ^{たか}高^{たか}い3775・56メートル^{メートル}だっ
たことが判明^{はんめい}。標高^{ひょうこう}は四捨五入^{しにせごにゅう}してメ
ートル単^{たん}位^いで表^{あらわ}すため、3776メートル^{メートル}
ままだという。

標高3776メートルのまま

間^まがかかり、その間^まに地殻^{ちかく}変^{へん}動^{どう}による
ずれが生^うじてしまうため、最新^{さいしん}方法^{ほうほう}で
の再^{さい}測^{そく}量^{りょう}を進^{すす}めてい^いる。富士山^{ふじさん}の調^{しら}査^さ
は昨年^{さつねん}7月^{しちがつ}に実施^{じし}した。地理院^{ちりいん}は全^{ぜん}国^{こく}
1003の山^{やま}の標高^{ひょうこう}を公^{こう}開^{かい}してお^おり、
最新^{さいしん}デ^でー^たは4月^{しがつ}1日^{いちにち}に発^{はつ}表^{ひょう}予^よ定^{てい}だ。

(2025年2月13日付 山梨日日新聞 20面)